



松庵小学校学校支援本部

あん子応援団通信



今年度の特集は「食育」の観点で栄養士建部先生との連携を取り上げています。授業とは違う面から子供たちの心と身体の健やかな成長にとって、重要な役割を担っています。



未就学児の「給食試食会」

幼稚園・保育園に通う保護者が参加されました。校長先生、建部先生、現役保護者、あん子応援団も参加し、学校や子供たちの様子などお話をしながら、楽しくおいしく給食をいただきました。



建部先生からは栄養面、衛生面、アレルギーなどに配慮した給食づくりや食育についてのお話もうかがいました。給食は入学後の大きな関心事の一つですが、それに限らず先輩ママとお話をしたり学校の取組みを知ってもらう良い機会となりました。

「SPECIAL 給食」

飾りつけをして花ボラさんがお花を添えたランチルームでクラスごとに給食を食べています。

冒頭は学年に合わせた建部先生の食育講座。豆腐作りの授業目前、3年生のテーマは「姿を変える大(いなる)豆」。

「畑のお肉」は11月-1月に35品目もありました。その日の給食では厚揚げとがんもどき、醤油として、使われていました。

実物を目の前にして行われる授業に子供たちは興味津々。身体作りは全ての基本です。



2学期も各学年で様々な体験をしました!

絵手紙教室

1年生の時は鉛筆を使いましたが、今年は箸ペンに墨をつけて絵と言葉を書きました。絵手紙マイスターの石井先生の魔法の言葉に勇気づけられ、心を込めて絵を描いて色を塗って言葉を添えて...みるみるうちに輝きを増します。恒例の発表の時間、たくさんの手が上がりました。

2年生



3年生



「地域のスーパーの工夫を勉強しよう」

三鷹台にあるOdakyu OXさんで、「身近なスーパーにある色々な工夫」を学びました。店長さんのお話を聞き、店内をグループで見学してまとめをします。普段は見ることのできないバックヤードも見せていただきました。

セントメリーズ校 交流会

「セントメリーズインターナショナルスクール」の子供たち64名と授業から給食までの異文化交流を行いました。4年生が継続して取り組んでいる「同じところ・ちがうところ」をテーマに、予測⇒インタビュー⇒ワークシートと学んでいきます。

4年生



6年生



「義足で走る

～オリパラを裏で支える日本の技術～

公益財団法人 鉄道弘済会 義肢装具サポートセンターから義肢装具士の方々に講師を迎え、義肢はそれぞれの障がいに適したものが必要なため、型どりから最後の調整まで全工程を一人で製作している等のお話を聞きました。義足の仕組みについて学び、スポーツ義足で歩く体験も。来年のパリンピックの見方が変わります。(義肢装具士の永橋さんはEテレでも取り上げられます)

他にもたくさん!

1年生:まこと幼稚園、玉成幼稚園との交流、絵手紙
2年生:町たんけん / 4年生:点字に挑戦、うどん打ち / 6年生:留学生に学ぼう



学芸会 演技指導

卒業生保護者で元舞台女優の平岡美由さんがアドバイスに来校されました。「本物の女優さんに指導していただくなんて思ってもみませんでした」6年生が感想に書いています。「不安が自信にかわり、楽しくできました」学年の先生方の導く力に、外部専門家の力がスパイスになりました。



松庵小学校学校支援本部 ブログ
あん子応援団

学校は「個人(わたし)」と「社会(みんな)」の幸せが両立することの難しさと大切さを諭すところ。「ひとりひとり」の違った輝きこそが学年全体のパワーとなることを体感できる学芸会でした。

学校・地域コーディネーター 花井香

あん子応援団ブログでも活動の様子を随時更新しています。ぜひご覧ください!



<http://anko-ouendan.sblo.jp/>